

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

- こちらは、**事業者代表向け**実態調査となります。
- 事業所の代表の方 どなたか1名（代表者様や人事・労務ご担当者様など）がご回答ください。
※名称に支社・支店名が記載されている場合は、当該支社・支店に限定してお答えください
- アンケートを複数の画面で同時に開いて回答すると、正常に回答できない可能性がありますので、ご遠慮ください。
- 回答は一時保存することで、途中から再開することが可能です。画面下部にある「一時保存」ボタンを押し、その後の指示に従ってください。
- 入力画面で画面を閉じるなどをするとう回答は送信されません。必ず「回答内容の確認ページ」下部の「回答を送信する」ボタンを押していただき、最後の「アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました」の画面まで進んでください。
- お手元の書類の左上に記載された調査票コード（半角数字5ケタ）を入力し、アンケート回答画面にお進みください。

回答期日

令和8年7月17日（金）まで

調査票コード ※必須

半角数字5ケタ

※ このコードは、複数回答することを避けるためのもので、事業所を特定するものではありません

回答をはじめ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

問1 ご回答者さまの役職・部署について教えてください。（1つ選択） ※必須

- 経営者・役員
- 労務担当
- 人事担当
- 総務担当

その他

問2 貴事業所の区分を教えてください。（1つ選択） ※必須

- 単独事業所
- 本所・本社・本店
- 支所・支社・支店等

その他

問3 貴事業所の業種を教えてください。（複数の業種を展開されている場合は、最も売り上げシェアの高い業種を1つ選択してください） ※必須

- | | |
|------------------------------------|---|
| <input type="radio"/> 農業、林業 | <input type="radio"/> 漁業 |
| <input type="radio"/> 鉱業、採石業、砂利採取業 | <input type="radio"/> 建設業 |
| <input type="radio"/> 製造業 | <input type="radio"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| <input type="radio"/> 情報通信業 | <input type="radio"/> 運輸業、郵便業 |
| <input type="radio"/> 卸売業、小売業 | <input type="radio"/> 金融業、保険業 |
| <input type="radio"/> 不動産業、物品賃貸業 | <input type="radio"/> 学術研究、専門・技術サービス業 |
| <input type="radio"/> 宿泊業、飲食サービス業 | <input type="radio"/> 生活関連サービス業、娯楽業 |
| <input type="radio"/> 教育、学習支援業 | <input type="radio"/> 医療、福祉 |
| <input type="radio"/> 複合サービス事業 | <input type="radio"/> サービス業（他に分類されるものを除く） |

公務

分類不能の産業

問4 貴事業所の労働者のうち、正規雇用労働者（※1）及び非正規雇用労働者（※2）の男女数（令和8年4月1日現在）を教えてください。（数字を入力）

※該当者がいない場合には「0」をご入力ください。

【正規】

女性 ※必須

名

男性 ※必須

名

【非正規】

女性 ※必須

名

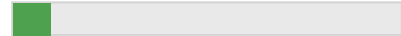
男性 ※必須

名

※1 正規雇用労働者とは、期間を定めずに雇われている者をいいます（役員は含めないでください）

※2 非正規雇用労働者とは、パートタイム及び有期雇用労働者をいいます（派遣労働者は含みません）

進捗率 10%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

女性の活躍推進の実態について、おたずねします

問5 令和8年4月1日現在（またはその直近時期）の貴事業所の役職者等について、それぞれの役職についている男女別人数は何人ですか。（数字を入力）

※該当する役職がない、分からない場合は「-」、該当する役職があっても該当者がいない場合には「0」をご入力ください。

【係長相当職】

女性 ※必須

名

男性 ※必須

名

【課長相当職】

女性 ※必須

名

男性 ※必須

名

【部長相当職】

女性 ※必須

名

男性 ※必須

名

【役員】

女性 ※必須

名

男性 ※必須

名

問6 5年前と比べた役職者の女性比率の変化について、あてはまるものはどれですか。
（それぞれ1つずつ選択） ※必須

	高くなった	低くなった	変わらない	分からない
係長相当職	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
課長相当職	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
部長相当職	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
役員	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

進捗率 20%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

問7 貴事業所の女性従業員を管理職に登用するうえで課題としてあてはまるものをお選びください。(あてはまるものすべて選択) ※必須

- 女性人材が不足している
- 仕事と家庭の両立が難しい
- 登用要件を満たす者がいない
- 女性本人が昇進を希望しない
- 顧客の理解が得られにくい
- 上司・同僚・部下となる男性の理解が得られにくい
- 登用を進める方針がない
- その他
- 課題は特にない

問8 女性従業員を管理職に登用するために、行っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべて選択) ※必須

- 女性採用の強化
- 柔軟な働き方の導入
- 女性向けの人材育成・研修（リスキリング）
- 女性の健康課題に対する支援
- 公募制など配置・業務選択の柔軟化
- 性別を問わないキャリア形成の推進
- 意識改革やハラスメント防止の取組
- メンター制度（※）やロールモデルとなる人材の育成
- 具体的な行動計画の策定と従業員への周知
- その他
- 特に行っていない

※経験豊かな先輩社員（メンター）が後輩社員のキャリア形成上の課題解決や悩みの解消を支援して個人の成長をサポートする制度

(厚生労働省「女性社員の活躍を推進するための『メンター制度導入・ロールモデル紹介・地域ネットワークへの参加』マニュアル・事例集」より)

進捗率 30%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

問9 貴事業所の女性従業員を採用するうえで課題としてあてはまるものをお選びください。(あてはまるものすべて選択) ※必須

- 女性の応募者が少ない
- 仕事と家庭の両立が難しい
- 女性のキャリア形成が難しい
- 採用条件を満たす人が少ない
- 勤務条件が女性に適していない
- 職場環境が整っていない(女性用更衣室、休憩室等)
- 顧客の理解が得られにくい
- 上司・同僚・部下となる男性の理解が得られにくい
- 女性の採用率を高める予定がない
- その他
- すでに十分採用されており課題はない

問10 女性従業員を採用するために、行っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべて選択) ※必須

- 柔軟な働き方の導入
- 女性向けの人材育成・研修(リスキリング)
- 女性向け採用広報の実施
- 女性管理職の登用
- 女性の健康課題に対する支援
- 育児休業等職場の制度の拡充
- 職場環境の整備(女性用更衣室、休憩室等)
- その他
- 特に行っていない



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

問11 人事異動の際、性別を理由に部署や業務を決定する、あるいは特定の部署や業務を避けるというような内規や慣行はありますか。(1つ選択) ※ 必須

- ある 今はないが、過去にあった
 ない 分からない

問11-① 性別を理由に部署や業務を決定する、あるいは特定の部署や業務を避けるというような内規や慣行がある、またはあった要因はなんですか。(あてはまるものすべて選択)

※ 必須

- 体力的に難しい
 仕事と家庭の両立が難しい
 顧客が女性／男性を歓迎しない
 女性／男性に不向きな業務がある
 必要な知識や経験を持つ女性／男性が少ない
 慣行として定着している
 その他
 分からない

進捗率 50%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

健康課題に対する意識について、おたずねします

問12 貴事業所は、健康経営（※）に取り組んでいますか。（1つ選択） ※ 必須

※従業員等の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること（経済産業省）

- 積極的に取り組んでいる（行動計画がある、基本方針を表明している等）
- 一部取り組んでいる
- 必要だと思うが手をつけていない
- 取り組む予定はない
- 分からない

問13 健康経営に取り組んでいる事業所は、健康経営に取り組むことでどのようなメリットを感じていますか。現在取り組んでいない事業所は、健康経営に取り組むことでどのようなメリットがあると思いますか。（あてはまるものすべて選択） ※ 必須

- 組織の活性化
- 人材の採用
- 企業業績の向上
- 企業ブランド・イメージの向上
- 顧客満足度の向上
- リスクマネジメントの強化
- 企業の健康風土の醸成
- 従業員のワーク・エンゲイジメント（※）の向上
- 従業員の生産性の改善
- 従業員の健康状態の改善
- 従業員の生活習慣や健康に関するリテラシーの改善・向上
- 経営層と従業員間のコミュニケーションの改善・促進
- 従業員間のコミュニケーションの改善・促進

- 過重労働の抑制・防止/ワークライフバランスの推進
- 離職の防止
- 特になし
- わからない

※仕事にやりがい（誇り）を感じ、熱心に取り組み、仕事から活力を得ている状態（厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」）

進捗率 60%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

職場の制度について、おたずねします

問14 健康課題と仕事との両立支援のために、実施している（したことがある）制度やサポートはありますか。（あてはまるものすべて選択） ※ 必須

- 相談窓口の設置
- 勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）
- 早期受診の勧奨、受診のハードルを下げる取り組み
- 妊婦健診など母性健康管理のためのサポート
- 不妊治療のためのサポート
- 職場環境の改善（休憩スペースの整備等）
- 傷病休暇・病気休暇
- 時間単位の年次有給休暇
- がん検診及び精密検査受診に対する休暇制度
- 不妊治療・通院のための休暇制度
- 長期休暇（育児休業、病気休暇等）明けの復職のためのサポート
- 女性特有の健康課題に関する管理職向け研修
- 女性特有の健康課題に関する全従業員向け研修
- 男性特有の健康課題に関する管理職向け研修
- 男性特有の健康課題に関する全従業員向け研修
- その他
- 実施している（した）制度やサポートはない

問14-① この5年で問14で選択した制度やサポートを利用したことがある従業員はいますか。（1つ選択）

【相談窓口の設置】 ※ 必須

- いる いない 分からない

【勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）】 ※ 必須

いる

いない

分からない

進捗率 70%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

問15 前問に挙げた健康課題に対応するための制度やサポート等について、実施を検討したが実施に至らなかった取り組みはありますか。(あてはまるものすべて選択) ※ 必須

- 相談窓口の設置
- 勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）
- 早期受診の勧奨、受診のハードルを下げる取り組み
- 妊婦健診など母性健康管理のためのサポート
- 不妊治療のためのサポート
- 職場環境の改善（休憩スペースの整備等）
- 傷病休暇・病気休暇
- 時間単位の年次有給休暇
- がん検診及び精密検査受診に対する休暇制度
- 不妊治療・通院のための休暇制度
- 長期休暇（育児休業、病気休暇等）明けの復職のためのサポート
- 女性特有の健康課題に関する管理職向け研修
- 女性特有の健康課題に関する全従業員向け研修
- 男性特有の健康課題に関する管理職向け研修
- 男性特有の健康課題に関する全従業員向け研修
- その他
- 実施に至らなかった取り組みはない

問15-① 問15で選択した制度やサポートが実施に至らなかった理由について、あてはまるものをお選びください。(あてはまるものすべて選択)

【相談窓口の設置】 ※ 必須

- 専門知識の不足
- 人員体制上の問題
- コスト負担への懸念
- 利用者が見込めない
- 導入・運用の負担が大きい
- 性別による不公平感への懸念

プライバシー・安全面への不安

その他

【勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）】 ※ 必須

専門知識の不足

人員体制上の問題

コスト負担への懸念

利用者が見込めない

導入・運用の負担が大きい

性別による不公平感への懸念

プライバシー・安全面への不安

その他

進捗率 80%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

フェムテック等の利用状況について、おたずねします

問16 「フェムテック（※）」の言葉と意味について知っていますか。（1つ選択） ※ 必須

※ 「Female（女性）」＋「Technology（技術）」の造語で、生理や更年期など女性特有の悩みを先進的な技術で解決すること。（「男女共同参画せんだいプラン2026」より）

- 言葉も意味も知っている
- 言葉は知っているが意味は知らない
- 全く知らない

問17 フェムテック・フェムケア（※）各種サービスには、以下のようなものがあります。これらのサービスを職場に導入していますか。（あてはまるものすべて選択） ※ 必須

※特定のテクノロジーによらず、様々な方法で女性特有の健康課題をケアする製品・サービスの総称（「男女共同参画せんだいプラン2026」より）

- 月経周期管理アプリ
- 女性ホルモンの検査
- 更年期関連の商品やサービス
- 妊娠・産後ケア等の商品やサービス
- 生理用品の設置
- 低用量ピルのオンライン処方や配達サービス
- 妊活対策の商品やサービス（アプリやサプリメント、相談サービス等）
- その他
- 導入したことはない

問17-① この5年で問17で選択したサービスを利用したことがある従業員はいますか。（1つ選択）

【月経周期管理アプリ】 ※ 必須

いる

いない

分からない

【女性ホルモンの検査】 ※ 必須

いる

いない

分からない

進捗率 90%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

フェムテック等の利用状況について、おたずねします

問16 「フェムテック（※）」の言葉と意味について知っていますか。（1つ選択） ※ 必須

※ 「Female（女性）」＋「Technology（技術）」の造語で、生理や更年期など女性特有の悩みを先進的な技術で解決すること。（「男女共同参画せんだいプラン2026」より）

- 言葉も意味も知っている
- 言葉は知っているが意味は知らない
- 全く知らない

問17 フェムテック・フェムケア（※）各種サービスには、以下のようなものがあります。これらのサービスを職場に導入していますか。（あてはまるものすべて選択） ※ 必須

※特定のテクノロジーによらず、様々な方法で女性特有の健康課題をケアする製品・サービスの総称（「男女共同参画せんだいプラン2026」より）

- 月経周期管理アプリ
- 女性ホルモンの検査
- 更年期関連の商品やサービス
- 妊娠・産後ケア等の商品やサービス
- 生理用品の設置
- 低用量ピルのオンライン処方や配達サービス
- 妊活対策の商品やサービス（アプリやサプリメント、相談サービス等）

その他

導入したことはない

問17-② フェムテック各種サービスを導入したことはない理由は何ですか。（あてはまるものすべて選択） ※ 必須

- サービスの存在を知らない
- 専門知識の不足

- コスト負担への懸念
- 利用者が見込めない
- 導入・運用の負担が大きい
- 性別による不公平感への懸念
- プライバシー・安全面への不安
- 健康課題に対応する必要性を感じない

その他

進捗率 90%



戻る

次へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

市政に対する認識について、おたずねします

問18 従業員の健康課題と仕事との両立を実現するために、仙台市に望むことがあれば教えてください。（あてはまるものすべて選択） ※必須

- 企業向けセミナー等の実施
- 市民向けセミナー等の実施
- 企業の先行取組事例の紹介
- 不妊治療と仕事の両立支援
- 女性・男性特有の健康課題に配慮した職場環境整備（女性専用休憩室の設置など）への支援
- フェムテック導入への費用支援
- アピアランスケア（がんやがんの治療によって起きる外見の変化へのケア）支援事業の補助、対象の拡大
- その他
- 特にない

問19 貴事業所における関連する取り組み事例や制度、工夫している点、課題などについて、差し支えない範囲でご自由にご記入ください。

例：新たに導入した制度、運用上の工夫、課題とその対応など

問20 宛名に記載された事業所名をご入力ください。

【事業所名】

事業所名をご入力いただいた場合、後日、ヒアリング調査等へのご協力をお願いすることがございます。あらかじめご了承ください。また、調査結果やイベント等の情報提供を希望される場合には、メールアドレスもご入力ください

【メールアドレス】

進捗率 100%



戻る

確認画面へ

一時保存

仙台市 仕事と健康の両立に関する実態調査

～事業所代表者向け実態調査～

調査票コード

問1 ご回答者さまの役職・部署について教えてください。（1つ選択）

経営者・役員

問2 貴事業所の区分を教えてください。（1つ選択）

単独事業所

問3 貴事業所の業種を教えてください。（複数の業種を展開されている場合は、最も売り上げシェアの高い業種を1つ選択してください）

農業、林業

問4 貴事業所の労働者のうち、正規雇用労働者（※1）及び非正規雇用労働者（※2）の男女数（令和8年4月1日現在）を教えてください。（数字を入力）

※該当者がいない場合には「0」をご入力ください。

【正規】	
女性	1
男性	1
【非正規】	
女性	1
男性	1

問5 令和8年4月1日現在（またはその直近時期）の貴事業所の役職者等について、それぞれの役職についている男女別人数は何人ですか。（数字を入力）

※該当する役職がない、分からない場合は「-」、該当する役職があっても該当者がいない場合には「0」をご入力ください。

【係長相当職】	
女性	3
男性	1
【課長相当職】	
女性	1
男性	1
【部長相当職】	
女性	1
男性	1
【役員】	
女性	12
男性	1

問6 5年前と比べた役職者の女性比率の変化について、あてはまるものはどれですか。
(それぞれ1つずつ選択)

係長相当職:分からない
課長相当職:分からない
部長相当職:分からない
役員:分からない

問7 貴事業所の女性従業員を管理職に登用するうえで課題としてあてはまるものをお選びください。(あてはまるものすべて選択)

登用を進める方針がない

問8 女性従業員を管理職に登用するために、行っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべて選択)

女性採用の強化

問9 貴事業所の女性従業員を採用するうえで課題としてあてはまるものをお選びください。(あてはまるものすべて選択)

職場環境が整っていない(女性用更衣室、休憩室等)

問10 女性従業員を採用するために、行っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべて選択)

女性向けの人材育成・研修(リスキリング)

問11 人事異動の際、性別を理由に部署や業務を決定する、あるいは特定の部署や業務を避けるというような内規や慣行はありますか。(1つ選択)

ある

問11-① 性別を理由に部署や業務を決定する、あるいは特定の部署や業務を避けるというような内規や慣行がある、またはあった要因はなんですか。(あてはまるものすべて選択)

体力的に難しい

問12 貴事業所は、健康経営(※)に取り組んでいますか。(1つ選択)

一部取り組んでいる

問13 健康経営に取り組んでいる事業所は、健康経営に取り組むことでどのようなメリットを感じていますか。現在取り組んでいない事業所は、健康経営に取り組むことでどのようなメリットがあると思いますか。(あてはまるものすべて選択)

組織の活性化

問14 健康課題と仕事との両立支援のために、実施している(したことがある)制度やサポートはありますか。(あてはまるものすべて選択)

相談窓口の設置、勤務制度の整備(時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等)

【相談窓口の設置】

いない

【勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）】

いない

問15 前問に挙げた健康課題に対応するための制度やサポート等について、実施を検討したが実施に至らなかった取り組みはありますか。（あてはまるものすべて選択）

相談窓口の設置,勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）

【相談窓口の設置】

プライバシー・安全面への不安

【勤務制度の整備（時差出勤制度、短時間勤務制度、フレックスタイム制、在宅勤務制度等）】

プライバシー・安全面への不安

問16 「フェムテック（※）」の言葉と意味について知っていますか。（1つ選択）

言葉も意味も知っている

問17 フェムテック・フェムケア（※）各種サービスには、以下のようなものがあります。これらのサービスを職場に導入していますか。（あてはまるものすべて選択）

導入したことはない

問17-② フェムテック各種サービスを導入したことはない理由は何ですか。（あてはまるものすべて選択）

健康課題に対応する必要性を感じない

問18 従業員の健康課題と仕事との両立を実現するために、仙台市に望むことがあれば教えてください。（あてはまるものすべて選択）

企業向けセミナー等の実施

戻る

回答を送信する